

広報きたやま

KITAYAMA

祝 入学おめでとう

2022

4

NO.254



入学おめでとうございます！

～小学校9名、中学校3名が入学しました～



入園・入学式

4月6日に保育所の入園式、11日に小学校の入学式が行われました。保育所は木原大晴くん、佐久間嬉心ちゃん、柳原陽くんの3名が入園しました。小学校では3月に卒業した9名、小学校を卒業した3名が入学しました。

みなさん、ご入園・ご入学おめでとうございます。



卒園・卒業式

3月23日に小学校の卒業式、25日に保育所の卒園式が行われました。

小学校は、市村亜莉朱さん、岡こころさん、中島琉佳くんの3名が卒業し、保育所は、市村渚々世ちゃん、榎本勇翔くん、大威飛月ちゃん、岡あまねちゃん、佐久間心花ちゃん、下山葉奈ちゃん、新谷愛音ちゃん、田沢絢音ちゃん、所優心くんの9名が卒業しました。

みなさんご卒業、ご卒園おめでとうございます。これから更なる成長をお祈りしています。



コロナに負けない

活力あるまちづくり

先日行われた三月議会におきまして、山口村長の北山村の施政方針が示されましたので、ご紹介させていただきます。

令和元年末からのコロナ感染症ですが、今年1月にはオミクロン株による新規感染者の急激な増加により、第6波のまん延防止等重点措置が全国に発出されました。いまだ尚、自宅待機者も含め医療体制が逼迫しており、亡くなられる方は高齢者を中心にすでに第5波を上回る状況となっております。

全国の感染状況は全体としては減少傾向にあり、和歌山県や三重県など13県に発出されていたまん延防止等重点措置を3月6日で解除されましたが、しか

しながら今後さらに感染力がオミクロン株の約1.4倍ともいわれ、重症化リスクが高いといわれる「BA・2ステルスオミクロン」の感染の拡大の可能性とリバウンドの可能性も含めて再び増加傾向に転じて第7波の危険性も指摘されています。今回の感染者の増加の要因として、多くがワクチンの未接種者に見受けられることから、国においては自治体と連携のもと3回目の接種をすすめているところであります。村に起きましては、申込者全員が数名を残し接種完了予定であります。感染防止対策につきましては引き続き取り組み、村民の皆様には日常生活において引き続きマスクの着用や手洗いの励行な



施政方針を語る山口村長

ど、感染防止を徹底していただくようお願いいたします。

このような状況を踏まえつつ、高齢者・小児の感染防止対策に重点を置き、村内から感染者をださない、村民の命を守るという観点から今年度の篠下りをはじめとする、各種行事やイベントの実施については感染状況を注視しながら慎重に検討してまいります。

公共施設

中学校校舎の雨漏りにつきましては、3年度予算において屋上の改修工事を行っています。4年度においては渡地区の元林業センターについて、4年度建設のじゃばら加工場の景観整備の中で撤去するべく予算計上しております。

村民会館横の元国交省のプレハブ事務所については、4年度における郵便局から消防車庫に至る、役場前の国道2車線化の改良工事より旧消防車庫が立退きとなり、駐車場の確保が必要ことから、元中家の家屋と共に解体を行い跡地は駐車場として整備いたします。



元国交省プレハブ

観光行政

まず、観光篠下りですが、令和3年度は延べ4,277人の方にご利用をいただきました。令和2年度よりもやや持ち直したものの、新型コロナウイルス感染症による乗船定員の制限や大規模なキャンセル、8月のダム放流による10日間の欠航により、コロナ禍以前には回復しておりません。令和4年度につきましては、コロナウイルス感染状況に注視しながら、5月3日の開航に向け準備を進めてまいります。

令和4年度以降は、アフターコロナ及び奥瀬Ⅲ期区間の開通後を見据えた中で、新たな観光振興事業を確立させるための準備期間のスタートとして取り組んでまいります。3号橋を活用したバンジージャンプやその周辺の景観を活かしたアクティビティーの誘致の検討、奥瀬道路の開通後や、じゃばら加工場の完成後の道の駅の利活用について検討を

福祉バス

おくところ公園内の旧筏センターにつきましては、1年ごとに商工会に指定管理を行っていますが、じゃばら加工場完成後の道の駅の利用計画や防災対策と併せて再利用できないか検討しているところであります。

その他の施設につきましては、利用実績とともに財源の確保の検討をしながら順次、計画的に取り掛かっていきたいと思

地域防災計画

ロバスでの運行に移行すべく検討しているところです。またアンケートでは「買い物する時間がほしい」という意見も多いことから、午後の運行時間の変更は可能か？週何日設けるか？などについても検討をしてまいります。

地域防災計画につきましては本年度、新型コロナウイルス感染症対策も踏まえて、計画の見直しを図り、現在最終的な修正等をおこなっております。概要としては、村民が安心・安全に暮らせる災害に強い村づくりの現実に向け、災害対策基本法をはじめとする各種関係法令の改正並びに和歌山県地域防災計画の修正等との整合を図り、防災・減災対策の基本となる北山村地域防災計画の見直しを行うものです。

今後は作成された防災計画に沿って、近いうちに起こるとされている南海トラフ地震により想定される、家屋倒壊と共に発生する家屋火災などによる、人

長期総合計画

令和3年度に策定しました長期総合計画につきましては、関係者の皆様にご協力をいただき有難うございました。各分野における既存の個別の実施計画等との一体感のもと、村の将来に一つの方針を示すことができたのではないかと考えております。今後、各事業分野において10年後、20年後を見据えながら「むらづくり」を進めていくことで、人口減少への挑戦と持続可能な「むらづくり」に取り組んでまいります。

進め、観光客の回復と誘致に向けた準備を進めてまいります。

以上の施策を推進するため、また地域振興、観光振興を核とした体制づくりの強化に取り組んで参ります。



筏下りの様子

移住定住

移住定住の推進については、第一に住宅の確保が必要であります。令和4年度は和歌山県とも協力しながら空き家住宅所有者への意向調査の実施、新たなマッチング制度の構築や、相談員の資質向上と体制強化を図り、流動性の低い、

村内の空き家の活発な利活用を目指します。3年度に引き続き、区長会を始めとする地域村民の方々、議会の協力のもと、空き家対策に取り組んでまいりたいと考えています。

じゃばら加工場

建設を一年延期しております新じゃばら加工場の建設ですが、「株じゃばらいず北山」において安価なプラントメーカーでの再考を重ね、自社製造のカン・ビン・ペットボトルなどフルスペックに対応した導入を進めております。また、工場の建屋につきましても、事務所機能を發送棟機能に集約するなどしてスリム化を図っております。関係予算につきましましては、6月議会に上程させていただきますが、ここ数年建築資材の高騰や資材調達の遅れなどが顕著になっており、公共工事に支障が出ている状況も多く見受けられます。尚且つ現在の国際状況の混乱により更なる影響も懸

念されるところであります。適正な予算確保と円滑な施工の確保に努めてまいりたいと考えております。

株じゃばらいず北山

村が100%出資しています「株じゃばらいず北山」の中間決済の状況について、池上代表取締役からの説明がありました内容を報告させていただきます。

じゃばら販売事業は、コロナ感染症のあおりを受けた第2期同様、第3期の上半期（令和3年7月～12月）も売り上げは回復できず、1億2千8百万円の目標額に対し、1億9百30万円と約85%の達成率となっています。ふるさと納税事業は令和3年4月～12月で、北山村への寄付額が昨年比150%の約8億2千万となっております。業務委託を受けております、近隣4市町も軒並み寄付額が増加しており、ふるさと納税にかかる売上は当初見込みを

大きく上回っている状況です。じゃばら事業については苦しい展開を強いられておりますが、会社経営においては順調な経営となっております。村にとりましては、じゃばら販売・ふるさと納税業務に更なる奮闘をお願いするところであります。

北山振興(株)

「北山振興(株)」の山本代表取締役から新年度に向けての経営説明がありました内容を報告します。令和3年度は依然として、コロナ禍により観光筏下りの受託事業が低迷しましたが、じゃばら事業や山林事業などで収益を上げることが出来、決算については大きな赤字も発生しないと見込まれています。令和4年度におきましても、村の観光の柱である観光筏下りの安全運航になお一層の取り組みと、利用者へのサービスの向上とともに、若手後継者の育成など体制強化に取り組んでいます。

おくところ温泉

令和3年度より指定管理により、(有)山永サービスに業務委託をしておりますが、コンビニの営業時間延長や鮮魚の販売・レストランの新メニューの提供や給食サービスなど、民間経営力を発揮して公共の施設として、ふさわしい運営を行っております。

令和3年12月までの営業報告によりますと、コロナ禍で業績は低迷しているもののレストラン・コンビニ部門で予想以上に売上を伸ばしております。また、月一回の魚市は大好評であり、尚且つ今年度の計画は、コンサートなどの仕掛けを行って集客を拡大して売上に結びつけ、地域貢献ができる事業者として、少しでも村の過疎対策をサポートできる事業展開を行っていきたいという報告を受けております。

エキスプレス銀河

JR西日本によるエキスプレス銀河の運行につきまして、令和3年度は昨年の7月から12月の間、京都～新宮間において運行されましたが、令和4年度は10月から再度運行されることとなっております。



エキスプレス銀河

高齢者福祉・健康対策

令和4年度から実施されます高齢者の保健事業と介護予防の一体的な事業の実施に向けて、国保データベースにより、高齢者の医療・検診・介護情報等を一括して健康課題の把握ができるようになったことで、高齢者の健康状態を多面的に捉えることが可能とな



竹原地区のじゃばらの苗木

4年度の取り組みとして、筏師からの情報提供や発信の在り方、6月における特別便の運航の創意工夫などにより、集客を広げていきたいと云うことであります。このことは運行の受託だけではなく、筏に携わる筏師がアイデアを出し、集客に繋げ観光事業に参画するものであります。

じゃばら事業につきましては、竹原地区の休耕田を活用したじゃばら苗木の植栽も順調に進んでおり、将来的には収穫量の増加が見込まれますが、収穫量については販売量との関係関係から「株じゃばらいず北山」との経営協力が不可欠であります。



旧川畑石油店

昨年より川畑石油店を借用し、自家給油のスタンドとして再開しております。村営バスやごみ収集車、公用車などの自家給油所としての利便性も高く、今後も大規模災害など緊急時の備蓄施設としても、存続できるよう検討していきたいと考えております。

平成23年の民営化以降、ここ数年の事業収入は約1億2千万円規模で推移していますが、事業収入については村や「じゃばらいず北山」からの受託業務による収入が約75%を占めており、山林事業など他事業での収入を確保することが困難な状況であります。今後とも村の業務支援と関係業者、特に「株じゃばらいず北山」との業務提携を密にして経営基盤を図ることが重要であります。

ります。新型コロナウイルス感染対策を十分行いながら、また、今後の感染状況を注視しながら「通いの場」を拠点に、保健師・理学療法士等の専門職が協働するなかで、運動・口腔・栄養等のフレイル対策・健康診断の受診勧奨と保健指導、高血圧予防を行い、健康寿命延伸につなげていく方針であります。高血圧予防につきましては「高血圧ゼロのまちプロジェクト」事業として、高齢者のみならず、小学校5年生以上及び村内就業者も含めた、村民全員を対象に考えております。



中学校での血圧授業

高血圧予防は幼少期からの適切な食も含めた生活習慣の確立、働き世代からの血圧測定の習慣化を普及すること、村全体の健康意識の向上を目指します。村民の皆様には自身の健康のために家庭における血圧測定や健康教室への参加等、ご協力をお願いします。

子育て支援

以前より共働きの子育て世代から放課後や夏休み等に安心して子供を預ける所がなく、働きに出たくても叶わないという保護者の要望が多く寄せられました。保護者の要望に応えるためにも昨年の夏休みに子育て支援の一環として、子どもの見守りの場「じゃばらハウス」の試行を実施しましたところ、小学生21人中15人の登録があり、7月26日から8月12日までの13日間で、述べ85人の利用がありました。その後、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、お盆以降は中止といたしました。終了後のアンケート結果では回答いただいた方全員が、今後も「じゃばらハウス」の開設が必要との回答がありました。



じゃばらハウスの様子

保育所

この結果を踏まえ、令和4年度にも児童の長期休暇中は子育て支援・見守りの場として、「じゃばらハウス」を開催する予定です。ただし、開催についてはコロナ感染状況により判断したいと思えます。

村の保育体制につきましては、令和4年度より1歳児から受け入れ対応できるよう計画しておりますが、保育士の人員確保が容易でないことから、受け入れ体制が整うまで村外の保育所で預かっていただくこととし、広域入所にかかる利用者負担について、村保育所と同様に保護者の負担を無料といたしたいと考えています。

診療所

診療所の医師につきましては、3月31日をもって内川医師が退任いたします。後任には和歌山県立医科大学から竹本医師が着任いたします。診

169号改良工事

竹原地区の2車線化改良工事につきましては、令和3年度に道路の嵩上げが完了予定となっており、一部取り付け道路や歩道は令和4年度に完成する予定です。また、相須く竹原間につきましては、現在、相須側から着工していますが、竹原側からも着工する予定であると伺っております。

竹原地区内の国道の嵩上げにより敷地が低くなる、村営住宅2戸と区民会館の移転手続きも本年度に実施される予定です。



竹原地区の2車線化改良工事

役場前の拡幅工事につきましては、現在、県において着々と進められており、今年度用地買収が完了し一部工事が着手される予定です。

新宮医療センター 産婦人科診療

療日が火曜日から金曜日に変更になります。

分娩再開につきましては報道などでご存じのことと思いますが、医師確保の目途もつき、部長級を含む常勤医師3名、非常勤医師6名で現在調整中の事であります。再開にあたりましては、広域医療の観点から県の支援のもと、新宮市・郡内5町村、熊野市、南牟婁郡2町により支援を行っていくこととなっております。

奥瀬道路Ⅲ期

現在、下尾井地区の現道拡幅、1号トンネル、2号トンネル、1号橋下部、3号橋下部の5箇所の工事が進行中であります。1号トンネル工事の状況ですが、現在トンネルを掘削するために必要な抗口の工事着手と大谷残土受け入れ地の整備を実施しており、

七色ダム堰堤上の169号の道路の狭小にかかる解消につきましては、奈良県3村・三重県2市2町と北山村で構成する169号改良促進連絡協議会により、和歌山・奈良・三重3県に対する要望活動と共に、熊野市の協力を得ながら取り組んでいるところであります。

林業開設事業

林道七色線の全体計画延長は6,964mであり、令和元年度は全体計画及び測量設計を実施し、令和2年度は220mの開設を完了しており、令和3年度は340mの開設を見込んでおります。令和4年度につきましては、190mの開設予定です。

林道大谷平田線につきましては、林業専用道路でありますが非常に展望がよく季節によつては雲海が眺めることもあることから、観光資源として活用を計るために、舗装がされていない区間について、計画的に舗装の整備をしたいと思っております。



奥瀬Ⅲ期工事

4月上旬から本格的に掘削を開始する予定です。

2号トンネルにつきましては、迂回路整備が2月中旬に完了しており、トンネル掘削に必要な工事用フェンス、発電設備などの仮設備を進めております。1号トンネルと共に4月から本格的に掘削が開始される予定です。現在工事中の1号橋下部工事は3月末の完了を予定しており、残る橋脚工事につきましては令和

「自らの力、

社会の力で自立できる力を育む教育」

いまだに終息が見えない新型コロナウイルス感染症の流行により様々な制約を余儀なくされているところですが、学校生活におきましては、毎日、職員、児童生徒が感染症予防に取り組みながら学習活動に励んでおります。保護者の皆様には各種行事における制約や家庭内での感染症予防対策の徹底にご協力いただいているところです。今後とも感染拡大防止に向けて、感染予防対策を徹底してまいりますので、村民の皆様方にも、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

教育委員会といたしましては、学習指導要領において求められています「子どもたちが未来社会を切り開くための資質・能力の育成」を見据え、「確かな学力」「豊かな心」「健康な身体」の調和のとれた生き方を育む教育を基盤として、「北

山村教育大綱」の目標であります「自らの力、社会で自立できる力を育む教育」を推進してまいります。また、北山村の歴史や文化に触れあいながら郷土に対する誇りと愛着を持った村民の皆さんが少しでも活躍できる村を目指します。

信頼される学校づくりの推進

開始から四年目を迎えます「学校運営協議会」をより充実させていきます。保護者や地域の参画と連携を進めることにより、学校、保護者が一体となって学校運営の改善と児童生徒の健全育成に取り組む体制づくりをこれからも推進して参ります。あわせて、学校での校内研修を積極的に進め、教職員個々の授業力と児童生徒に関する実践力の質の向上に努めて参ります。

確かな学力を育成する

教育の推進

学力向上の取組では基礎基本の定着とともに主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善や家庭学習の習慣化に取り組み、複式授業の更なる充実を目指します。中学校では、毎日の授業の他、夏休みや冬休み一人一人の学力や志望に応じた補充学習を継続し、最大能力が発揮できるようきめ細かい進路指導を積み重ねていきます。

豊かな心や健やかな体を育成する教育の推進

体力の向上に努め、道徳教育をはじめ、人権教育、食育、防災教育、読書の充実など、これまで以上に推進していきます。特別支援教育では、専門機関との連携を深め、個々に応じたきめ細やかな指導を充実させていきます。また、A・L・Tの授業や塾での指導、上級の英語検定合格を目指します。他国の言語や文化の理解については、海外の学校とオンラインでの交流を始める予定です。

また、令和3年度に新型コロナウイルスの影響で実施できなかった海外語学研修や日本体育大学との交流につきましては、新型コロナウイルスが終息し、安全が確保できれば実施する予定です。そして、令和3年度より始まりました太地町との山海交流は、子どもたちにとって貴重な体験活動となりましたので、4年度も良い効果を目指して計画を進めます。

教育環境の整備

令和4年度には、児童生徒数が増えますので、スクールバスとハイエースの2台を運行することとし、より安全性と衛生面での充実を図ります。学校での「交通安全教室」を充実させるとともに、「北山村交通安全母の会」のご協力をいただきながら、交通安全について最大の注意を払っていきます。

また、中学校校舎につきましては、昭和50年の築後46年が経過しております。老朽化も進んでおり、補修も必要となつてきておりますが、現在2階に設けております職員室を防犯等の安全性を考慮し、1階に移設することになりました。また児童が増えることに伴いまして英語教室の拡充も必要かと考えております。



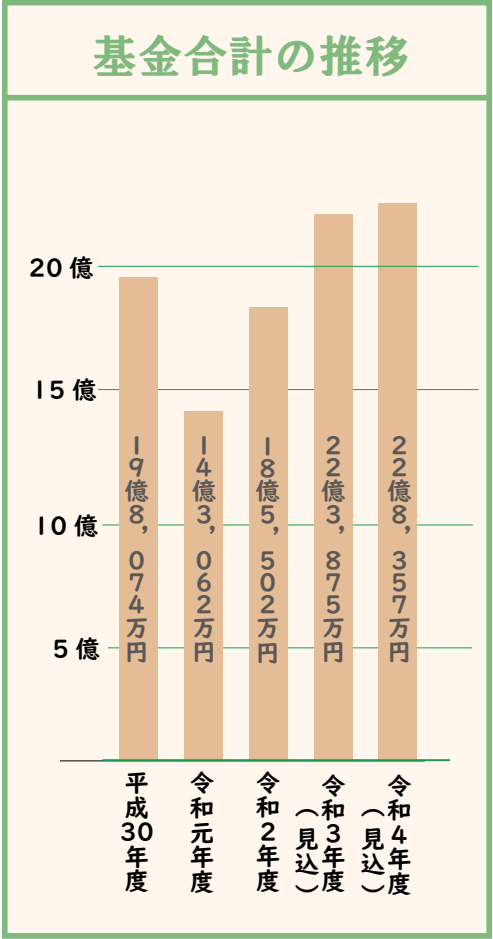
現在の北山中学校



現在の図書コーナー

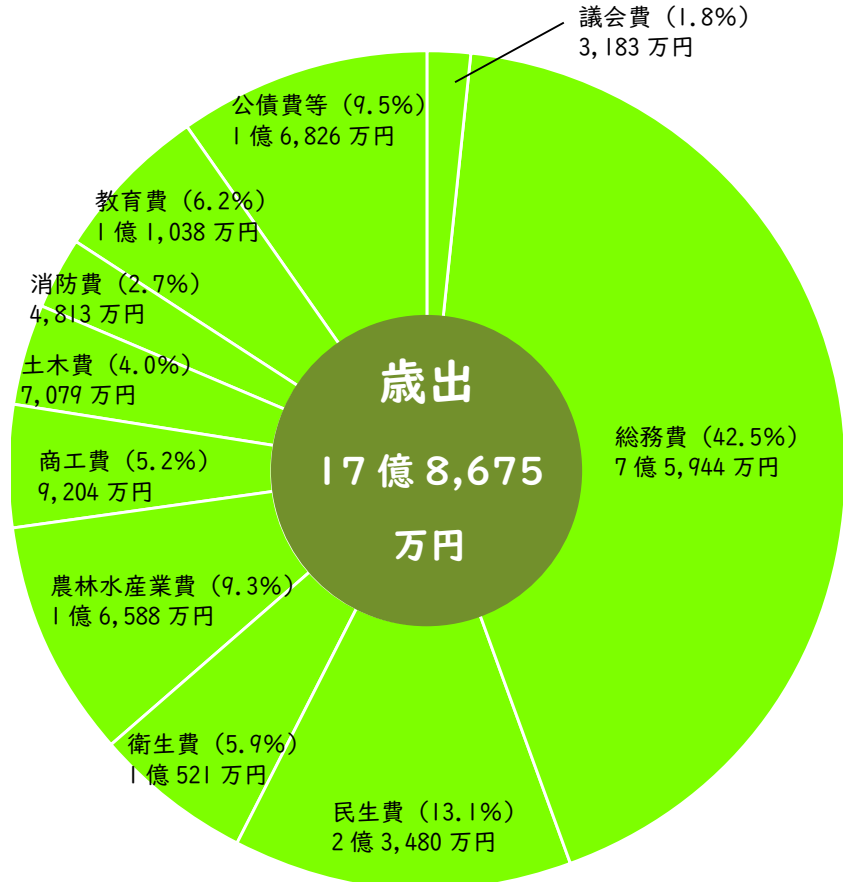
令和3年度は、少しでも村民のための村民会館にしたいという思いを持ちながら教育委員会を村民会館に移転しました。現在は、児童生徒の絵や硬筆などの作品展を常時展示していますが、村民の方々からも手作り作品を持ってきていただけるようになっていきます。また、図書コーナーについてもゆっくりではありますが、本を備えつつ貸し出しも始め、会館を訪ねてきてくれる方も増えつつあります。ママカフェに集まった方々や会議に出席された方や郵便局に來られた方々が立ち寄って展示物を見たり、借りたりしてくれる姿こそ北山村の社会教育、生涯学習の原点だと考えますので、この姿を大切にしながら、図書につきましては、4年度には貸し出しも実施できればと考えております。

最後に、教育委員会といたしましては、村民の皆様とともに「子どもたちは村の宝物」を合言葉として、子どもたちみんなが、楽しい学校生活を送りながら、未来の担い手としてしっかり生き抜いていく力を身につけていけるよう取り組んで参ります。



◆ 主な支出（一般会計）

議会費	
議員報酬	1,163万円
総務費	
旧林業センター除却工事	1,750万円
村民会館駐車場整備工事	1,560万円
ふるさと納税業務委託料	3億円
民生費	
高齢者生活福祉センター運営委託	3,622万円
障害介護給付金	3,480万円
衛生費	
一般廃棄物処理委託	1,310万円
農林水産業費	
林道相須大谷線改良工事	2,800万円
林道七色線開設工事	4,830万円
商工費	
じゃばら加工場工事監理委託料	1,300万円
土木費	
奥地谷土捨場整備工事	822万円
消防費	
消防・救急業務委託料	2,642万円
教育費	
教室改修工事	1,855万円

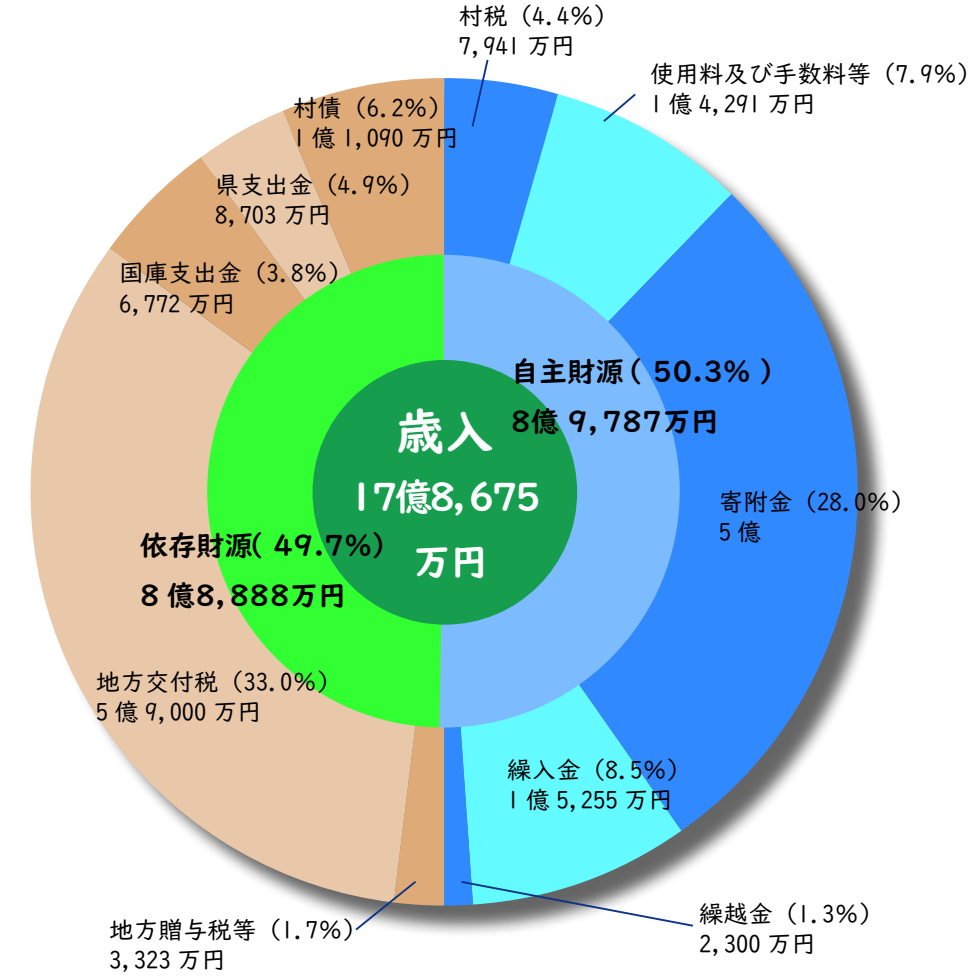


特別会計

特別会計とは、一般会計と区別され、特定の事業や用途に使用される会計です。村には国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療・簡易水道・国民健康保険直営診療所・地域事業の6つの会計があります。各会計の予算額については右記ページに記載しております。

主な特別会計の歳出については、国民健康保険では、保険給付費が6,242万円、介護保険では介護サービス

の利用に伴う保険者負担分である介護給付費8,741万円、国民健康保険直営診療所では薬品代1,800万円、簡易水道特別会計では、簡易水道法適用化支援業務895万円、地域事業会計では筏運航委託料2,397万円、となっております。歳入においては、観光筏下り料金で3,950万円を見込んでおります。



令和四年度予算が、北山村議会三
月定例会で可決されました。一般会
計の歳入・歳出につきましては、こ
のページと次のページにグラフでま
とめました。また、一般会計のほか、
特別会計についても説明します。

一般会計

村が自主的に徴収できる自主財源
が全体の50.3%（前年度比±0%）
に対して、国・県からの交付等によ
る依存財源が49.7%（前年度比±
0%）となっております。自主財源の方
が多い状況になっていきます。

予算額は一般会計全体で
17億8,675万円となってお
り前年度と比べて14.0%の増額
となっています。歳入の主なもの
としては、地方交付税が全体
の33.0%を占め、次いで寄附金
28.0%となっております。寄附
金については前年度予算の4億円か

◆ 会計別予算一覧

会計別		当初予算額	前年比
一般会計		1,786,748千円	14.0%
特別会計	国民健康保険	96,575千円	△4.3%
	介護保険	106,752千円	△3.8%
	後期高齢者医療	22,355千円	1.3%
	簡易水道	53,355千円	△50.1%
	診療所	70,142千円	1.4%
地域振興		107,933千円	△16.9%
特別会計合計		457,112千円	△15.3%
総合計		2,243,860千円	6.5%

ら1億円増の5億円となっております。

歳出の主なものとしては、総務費が全体の
42.5%を占め、民生費13.1%、公債費9.5%、
農林水産業費9.3%、教育費6.2%の
順番となっております。主な事業については左記の
ページに記載しておりますのでご覧ください。

また、村の借入金である村債の状況について
は、令和四年度は1億1,090万円の借入を
見込んでおり、元金償還金の見込みは1億6,085万円
となっており、年度末村債見込額は14億2,405万円
となっております。

人事異動及び担当者紹介（4月1日付）

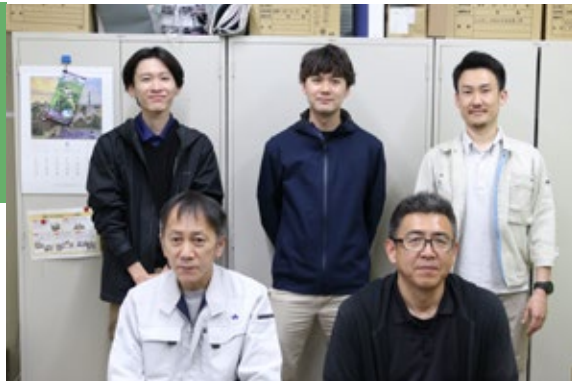
令和4年4月1日からの課のメンバーと担当業務の紹介をいたします。

住民福祉課



課長 川辺 美和 総括・診療所・広域組合・地域医療
課長補佐 山崎 真美 包括支援センター・生活保護・介護
副主査 下山明日香 戸籍・住基・児童福祉・国民年金
副主査 後呂 翔 介護保険・国民健康保険
副主査 柳原 光 診療所事務・後期高齢者医療
主事 吉積 貴也 環境衛生・障害福祉・保育所
主事 栗栖 陽菜 保健衛生・検診・子ども医療

産業建設課



課長 北岡 功 総括・国道・土木全般
主査 居軒 馨也 土木・建築・災害復旧
副主査 木原 悠之 国道（奥瀬）・林道・林務関係
副主査 畑尻 健太 農業・地籍調査・狩猟
小淵 瑞樹 水道・住宅家賃・商工



教育長 中島 良範 学校人事・学校教育
次長 東 光延 学校施設・社会教育
事務員 戴本いづみ・東 小百合



参 与

戴本 幸一



総務課

課長 中森 賢 統括・町村会・人事・職員研修
課長代理 久保 雄哉 条例・給与・定員管理・行革
主査 古根川康真 財政・選挙・財産管理・権限移譲
副主査 中田 英博 消防・防災・情報IT・村営バス
主事 橋爪 大希 税務・広報・会計・共済組合



地域事業課

課長 尾中 靖 総括・民営化事業・電源開発関係
課長代理 玉置 哲也 企画総括・工場・公園等拠点整備
主査 山出 雄士 休職中
副主査 小林 賢司 企画・定住促進・地方創生・統計
主事 里中 恵理 育児休業中

議会事務局



事務局長 杉浦 有紀
議会事務・監査事務局



観光課

課長 三浦 俊夫
観光筏下り・南紀熊野ジオパーク

KITAYAMA TOPICS

永 年 勤 続 看 護 師

診療所で勤務している、久保ルリ
子さんが和歌山県医師会から在籍医
療機関に貢献があったと認められる
人に贈られる「和歌山県医師会永年
勤続表彰」が会長より、その功績を
たたえられ表彰されました。おめで
とうございます。



血 圧 の 基 本 講 座

村民会館で血圧の基本について学
ぶ健康教室を開催しました。前半は
内川医師による分かりやすい血圧の
説明があり、後半は田中理学療法士
による家で出来る運動を教えてもら
い参加された方と一緒に身体
を動かしました。



読 書 活 動

北山小学校が、「令和3年度きの
くに読書活動優秀実践校」（県下20
校）に選ばれ、和歌山県教育会か
ら表彰されました。
児童の普段から読書に親しんでい
ることや教職員の取り組みによる成
果が評価されました。おめでとうご
ざいます。



遊 具

下尾井のグラウンド内に新しい遊
具が設置されました。大人数で遊べ
るぐらい大きい遊具ですので、皆さ
ん気軽に遊んでください。小さいお
子様をお連れの際は、必ず保護者同
伴のもと、遊びに来てください。

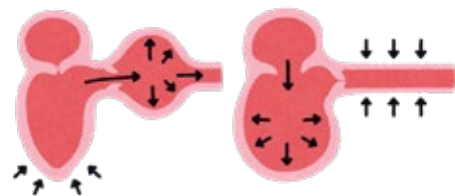


高血圧はサイレントキラー

高血圧は自覚症状がほとんどありません。「血圧は高いけど別に悪いところないし」と放っておくと、知らぬ間に血管に負担がかかり続け、様々な臓器にも負担がかかっていきます。すると、脳梗塞や心筋梗塞、腎臓病になりやすくなってしまいます。高血圧を治療せず放っておくことは、それらの病気のリスクを着々と高めているのと同じですので、適切な血圧コントロールを心がけましょう。

血圧の上と下ってなんだろう？

- 収縮期血圧（上）
心臓から全身に血圧が送られるときの圧力のこと。最大血圧または最高血圧ともいう。
- 拡張期血圧（下）
全身から心臓に血液が返ってくるときの圧力のこと。最小血圧または最低血圧ともいう。



毎日血圧を測定するとどんな良いことがあるの？

- ・手軽に自分の健康状態を知ることができ、健康への意識向上につながる。
- ・変化が目に見えて分かり、食事や運動、生活習慣を改善するきっかけになる。
- ・関連する合併症の早期発見につながる。
- ・普段の測定記録があるので、受診時に日ごろの健康状態を伝えやすく、さらに正確な診察につながる

血圧をあげる原因

- ・塩分の摂りすぎ
- ・肥満
- ・動脈硬化（血管が硬くなる）←喫煙・コレステロール・肥満・運動不足などが重なることで発症しやすくなる



令和4年度 検診予定

7月8・9日（金・土）
特定健診・後期高齢者健康診断・がん検診
10月21日（金）
がん検診（胃がん・肺がん・大腸がん）
9月21日（水）
乳がん検診・子宮がん検診
※検診日が近づきましたら、囑託にて案内させていただきます。

【個別検診】
子宮がん検診 大石産婦人科医院



内川先生・山崎保健師・栗栖保健師の

健康講座

Health Course

- ・血圧について
- ・検診の予定
- ・あいペランキング
- ・内川医師退任のあいさつ

あいベイキイキポイント ランキング（7～9月）

歩数部門

佐久間 春樹 1,316,137歩
東 幸則 1,253,203歩
山崎 悟 1,076,912歩

ポイント部門

中家 早苗 187ポイント
山崎 悟 145ポイント
新家 百合子 143ポイント

あいベイキイキポイント ランキング（10～12月）

歩数部門

東 幸則 1,220,871歩
中家 早苗 846,263歩
新家 百合子 828,730歩

ポイント部門

中家 早苗 188ポイント
新家 百合子 166ポイント
久保岡 徳美 151ポイント

内川医師退任のご挨拶

2年間という短い期間でしたが、皆様のおかげで無事に北山村診療所での勤務を終えることができました。本当にありがとうございました。

北山村診療所を訪れる方々に少しでも安心を届け、少しでも親身になっていただいでしょうか。僕は北山村に来て、医療の根本は「相手を真剣に思い、親身に向き合うこと」だと自分なりにで見出すことができました。そして、その原動力となるのが「その地域を愛する」ことだとも感じるようになりました。ごつごつした岩肌むき出しのトンネルを抜けて北山村での生活が始まった日から2年間、老若男女問わず様々な方々の親切・ご厚意にふれ、家族共々心の底から北山村が大好きになりました。僕が北山村での医療に打ち込めたのは、北山村を愛させて下さった皆様のおかげだと今更ながら痛感し感謝しております。

本当は自分らしくバス釣りに絡めた文章を書こうとしていたのですが、書いているうちに真面目になってしまいました（笑）。

4月から竹本典生先生を新たに迎え、新体制となる北山村診療所を今後ともよろしく願います。そして最後になりますが、いつの日か北山村に帰ってくることを楽しみに、新たな環境で頑張っていこうと思います。2年間、ありがとうございました。



里親支援センターほっと

からのお知らせ

里親制度

和歌山県内では病気や離別、虐待などさまざまな事情により自分の家族と離れて暮らす子供が約四百人います。そのような子供たちを温かい愛情と正しい理解を持って、自分の家族に迎え入れ、家族に代わって子供を養育していただける制度、それが「里親」です。

里親の種類

養育里親

一定期間、自分の家庭で養育する

養子縁組里親

子どもと法的な親子関係を結ぶことを前提として養育する。

専門里親

虐待や非行、障害等の理由により、専門的な支援を必要とする子を養育する。

親族里親

実親が養育できない場合、祖父母などの親族が子どもを養育する。

週末里親

1日～数日程度、子どもを家に迎える。

相談会設日

月～土曜日の午前8時30分～午後8時まで開所し、相談に応じています。

お問い合わせ先

里親支援センター ほっと
【住所】 田辺市城山台五ー一
【電話】 0739-34-2735

自衛隊からのお知らせ



自衛官（学生）等の募集

自衛隊候補生

応募資格…18歳以上32歳以下の男女
受付期間…年間通じて行っておりま
試験日…受付時にお知らせいたします
試験会場…受付時にお知らせいたします

一般曹候補生

応募資格…18歳以上32歳以下の男女
受付期間…3月1日～5月10日
試験日（一次）…5月20日～22日のいずれか1日
試験日（二次）…6月17日～20日のいずれか1日
試験会場…和歌山市内
和歌山県民文化会館

※就職や転職等をご検討の方は是非お問い合わせください

お問い合わせ先

自衛隊新宮地域事務所（新宮高校正門前）
【電話】 0735-21-3449

和歌山県からのお知らせ

自動車税の種別割の納期限は

5月31日（火曜日）です

納期内納税をお願いします！

お近くの金融機関窓口、コンビニなどで早めに納付してください。パソコン、スマートフォンなどからクレジットカードを利用して納付もできます。
納税通知書に印字されているコンビニ収納用バーコードを利用して、スマートフォンアプリ（PAYPAY、LINE pay等）でも納付することができます。ぜひご利用ください。
身体障害者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方が使用する自動車は、名義や障害の程度など、一定の要件を満たす場合、申請により、自動車税（環境性能割・種別割）の減免が受けられます。

お問い合わせ先

紀南県税事務所 課税課
【電話】 0739-26-7937

JR西日本からのお知らせ

特急「くろしお」の全車指定席化

おトクなチケットレスサービス

2022年3月12日（土）のダイヤ改正より、特急「くろしお」はすべての車両が指定席となります。指定席ご利用のお客様は、みどりの窓口や券売機で並ぶ必要がなく、乗車前にお手持ちのスマートフォンで指定席券の予約ができ、指定席特急料金よりもおトクな「チケットレスサービス」が大変便利です。詳しくはJR西日本ホームページ「おでかけネット」をご覧ください。

01

eチケットレス特急券
（J-WEST カード会員専用）なら
自由席特急券相当！

02

あなたのスマホが
特急券になる！
きっぷへの引換なしでOK！

03

シートマップで
席が選べる！
混雑状況の確認OK！

お問い合わせ先

チケットレスサービスに関すること
e5489サポートダイヤル
【電話】 0570-00-5490
06-4960-9866

後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

健康診査・歯科検診は令和5年2月末日まで受けることができます。受診券をお持ちの方で、まだ健康診査を受けていない方は、この機会に是非ご自身の健康状態をチェックしましょう。

※対象の方には5月末に受診券等を発送しています。

健康診査のご案内

対象者

被保険者

検査項目

問診・計測、診察、尿検査、血液検査
【医師が必要と判断した方に追加で実施する項目】
心電図検査・眼底検査

歯科健康診査のご案内

対象者

令和4年3月末で75歳、80歳、85歳の方と
90歳以上の方

検査項目

問診、口腔診断、口腔機能検査

費用…無料

持ち物…保険証、受診券、受診票、問診票
実施場所…同封する一覧表に記載された医療機関

お問い合わせ先

和歌山県後期高齢者広域連合
073-428-6688

後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

保険料率等が改定されます

和歌山県後期高齢者医療制度の令和4・5年度の保険料率等が決定しましたのでお知らせします。
保険料は、等しく負担していただく均等割額と、所得に応じて決まる所得割額の合計額となります。所得の少ない方には世帯の所得状況に応じて7割、5割、2割の均等割額軽減制度があります。又、保険料の賦課限度額（上限保険料額）が66万円に変更されます。
令和4年度保険料額の通知は、7月中旬に送付します。

均等割額 50,317円

所得割額 9.33%

賦課限度額 66万円



お問い合わせ先

北山村役場住民福祉課
0735-49-2331
和歌山県後期高齢者広域連合
073-428-6688



広報きたやま
2022 NO.254

発行 北山村役場 総務課
〒647-1603 和歌山県東牟婁郡北山村大沼42番地
TEL: 0735-49-2331 FAX: 0735-49-2207

村の人口
4月1日現在

人口 412人 (-9)
世帯数 259戸 (-1)
高齢化率 44.9%
※ () 内は前号比

診療所の医師が新しく赴任されました

4月から北山村診療所に赴任しました竹本典生（たけもと のりお）です。出身は海南市（旧下津町）で、北山村には及びませんが豊かな自然に囲まれて育ちました。地域医療を担う医師を養成する自治医科大学を卒業後は、県立医大での初期研修、有田市立病院・くしもと町立病院で一般内科医として、昨年までは県立医大第2外科で消化器外科、特に大腸外科医として診療や研究を行ってきました。腹部疾患は得意ですが、高血圧や糖尿病など一般的な内科診療もお任せいただければ幸いです。外科医でもありますので北山村ではケガの創処置も対応致します。また大腸カメラなど消化管内視鏡カメラを得意としていますが、北山村では大きな病院への紹介や相談もさせて頂ければと存じております。

妻と9月に4歳になる長男、11月に2歳になる長女を残し単身で北山村に赴任しました。串本町在住の頃は幼い長男を連れて新宮や三重県の御浜町、熊野市、鳥羽などに遊びに行きましたが、北山村は初めてです。子供たちに北山村の素晴らしさを伝えたいと思います。また北山村では串本町の時と同様にケーブルテレビのZTVを見られるので、楽しみです。前任の内川先生はZTVで番組をやられている演歌歌手の紀の川良子さんをお見かけされたあるということでした。串本町の頃から紀の川さんの「～年中さんま寿し～食べちゃってごめんね音頭」はスマホで聴けるようにしており、カラオケでも選曲します。今後も村の皆様にはご迷惑をおかけしてしまうことも多々あると思いますが、是非診療所内外でご指導頂けますと幸いです。微力ではありますが精一杯努力致します。北山村の皆様これからよろしく願いいたします。



竹本典生医師



広報担当の枠

県のコンクールで1位になりました。

題名にも書いていますが、毎年行われている和歌山県広報コンクールで広報誌の町村の部で「広報きたやま11月号」が1位、組み写真の部で2位になりました。広報11月号は多くの村民の方に取材させていただき、登場していただきました。この賞を頂いたのも、村民の皆様のおかげです。ありがとうございました。私は今年で広報担当6年目に入りますが、今後とも「広報きたやま」をよろしくお願いします。

前回の広報で高血圧ゼロのまちプロジェクトの紹介をさせていただきましたが、役場から2週間の血圧測定をお願いされた方も多いためと思います。私も測定しましたが、思いのほか高くて「このままではダメだ。」と思い、役場の同僚等と一緒に半年間の健康活動を実施することにしました。ダイエットや減塩などやることは様々ですが、私もぜひ一緒にしたいという方はお声掛けください。一緒に健康な身体になりましょう。

（広報担当 橋爪 大希）



受章した「広報きたやま」11月号